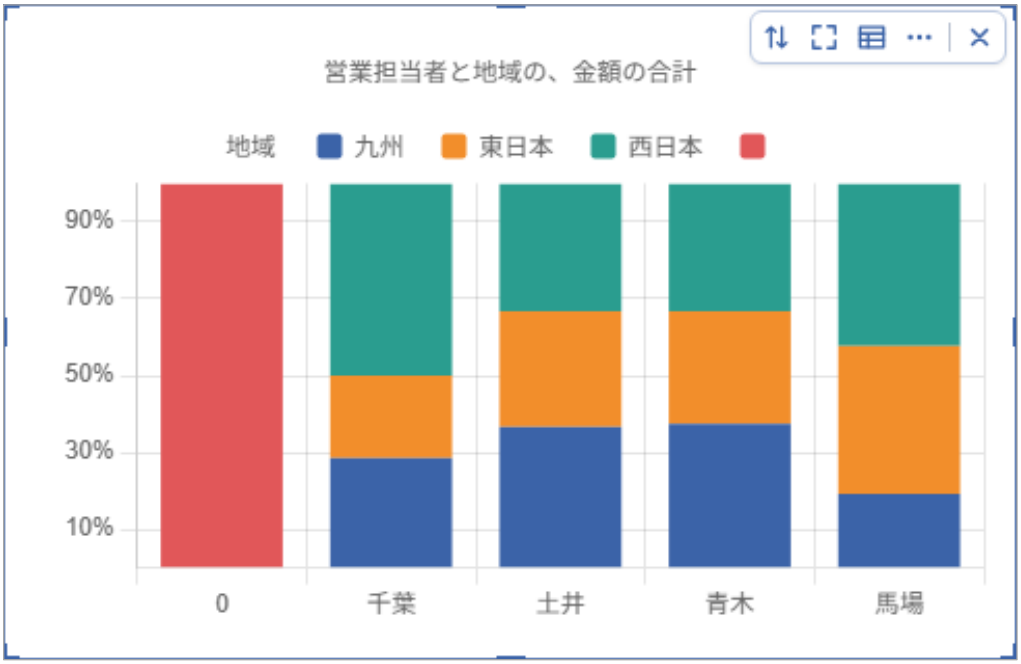
100% 積み上げ縦棒グラフ

グループごとの内訳（凡例）の割合を、棒全体を100%として積み上げて表示する

◇機能

「100% 積み上げ縦棒グラフ」は、「X軸」のフィールドの値（グループ）ごとに1本の縦棒を表示し、棒を「凡例」の値ごとの部分に分けて積み上げて表示するチャートです。棒全体の高さはどのグループも100%で、各部分の高さが、グループの合計に対するその値の割合を表します。グループごとの内訳の構成比を比較できます。

例：売上データの「金額」を、「営業担当者」ごと（X軸）に、「地域」で色分け（凡例）して、割合で積み上げます。



※「Y軸」の値は、フィールドの集計（合計・平均など）で計算されます。元のテーブルは変更されません。

※グループの並び順は、指定しない場合は「X軸」の値の順（文字コードの順）です。値が空のグループは先頭に表示されます。

※「凡例」の値は、合計の大きい50個までが表示されます。

◇メニュー

《プロジェクト》-《チャート》でチャート画面を開き、「ビジュアル」タブの《100% 積み上げ縦棒グラフ》アイコンをクリックします。

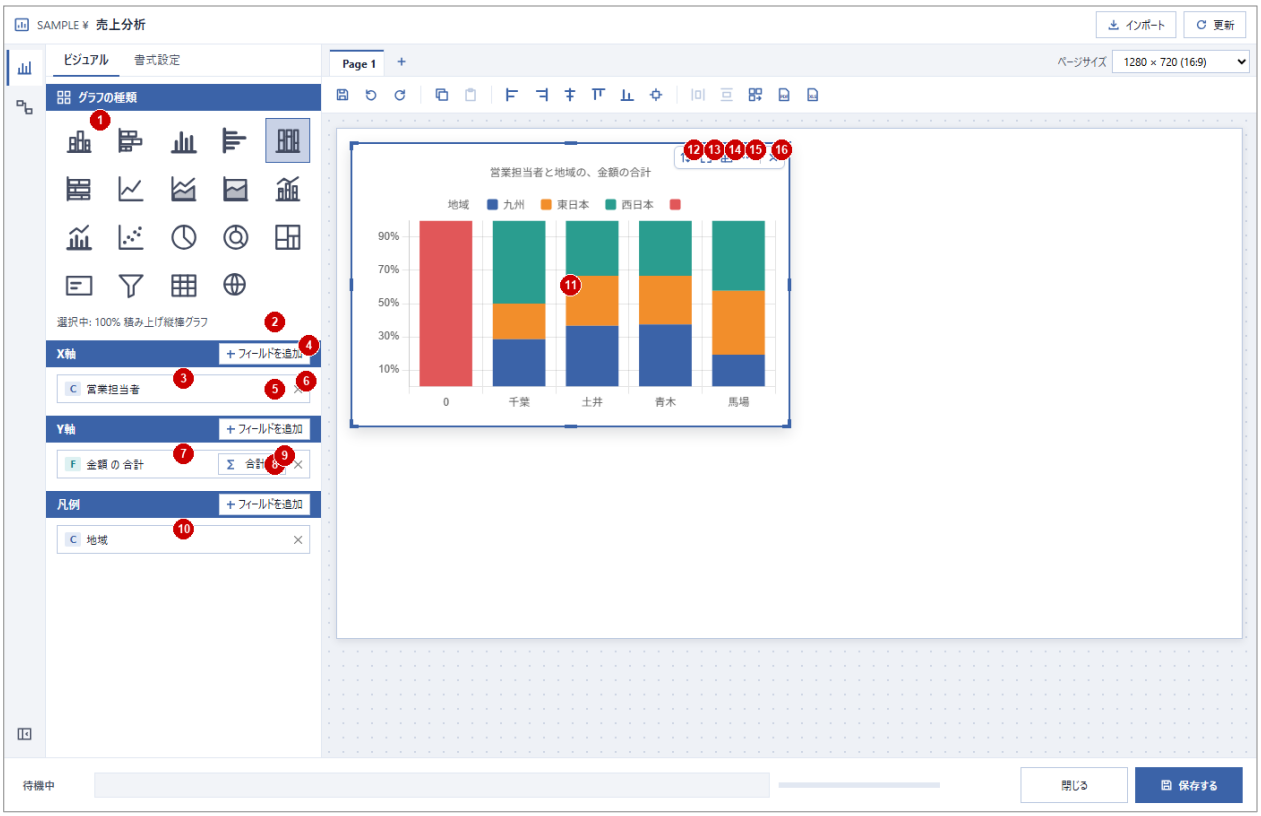
※チャート画面の共通の操作（テーブルの追加・ページ・保存・エクスポートなど）は、「チャートの作成」を参照してください。

※ほかの種類のチャートを選択して《100% 積み上げ縦棒グラフ》アイコンをクリックすると、設定したフィールドのまま、100%積み上げ縦棒グラフに変わります。

© 2026 SanKei Biz Consulting, Corp.

◇設定内容

■「ビジュアル」タブ



1. チャートの種類 ：《100% 積み上げ縦棒グラフ》が選択されています。別のアイコンをクリックすると、チャートの種類が変わります。

2. 選択中の種類 ：選択しているチャートの種類の名前が表示されます。

3.「X軸」（グループ） ：棒を分けるフィールドです。値ごとに1本の棒になります。

- 文字・数値・日付のどのフィールドでも使用できます。集計はされません。
- 2つ以上のフィールドを追加すると、値の組み合わせごとのグループになります。ラベルは「九州 / 千葉」のように値をつないで表示されます。
- 日付のフィールドは、年・年月などにまとめて表示できます（フィールドをクリック）。

4.《フィールドを追加》 ：フィールドを選択する画面を開きます（各軸にあります）。

5. フィールド ：軸に追加したフィールドです。先頭の文字はフィールドの種類（C：文字、F：数値、D：日付）です。

- ドラッグで、ほかの軸への移動や、順番の入れ替えができます。同じ軸に同じフィールドは追加できません。

6.《×》 ：フィールドを軸から外します。

7.「Y軸」（値） ：集計するフィールドです。フィールドの値を集計し、グループの合計に対する割合を、棒の部分の高さにします。

- 2つ以上のフィールドを追加すると、フィールドごとの部分が積み上がります（「凡例」が空の場合だけ）。

8. 値のフィールド ：「金額 の 合計」のように、フィールド名と集計の方法が表示されます。

© 2026 SanKei Biz Consulting, Corp.

9. 集計の方法 ：クリックして、集計の方法を選択します。
   - 数値のフィールド：「合計」（初期値）「最小値」「最大値」「平均」「件数」
   - 文字・日付のフィールド：「件数」だけ（初期値）

10. 「凡例」（任意） ：棒を分けて積み上げるフィールドです。値ごとに色の違う部分になり、チャートの凡例に値が表示されます。
   - フィールドは1つだけ追加できます。
   - 「Y軸」に2つ以上のフィールドがある場合は使用できません。

11. チャート ：上部をクリックで選択、ドラッグで移動、周りの点で大きさを変更します。棒・凡例をクリックすると、同じページのほかのチャートで、その値の部分が強調表示されます。

12. 《軸の並べ替え》 ：グループの並び順を、「X軸」の値の順、または「Y軸」の値（グループの合計）の順に、昇順で並べ替え・降順で並べ替えで並べ替えます。

13. 《フォーカスモード》 ：チャートを大きく表示します。もう一度クリックすると元に戻ります。

14. 《テーブルとして表示する》 ：チャートの元になる集計結果を表で表示します。

15. 《…》 ：「画像エクスポート」「データをエクスポート」を選択します。

16. 《×》 ：チャートを削除します（「チャートを削除しますか？」の確認があります）。

© 2026 SanKei Biz Consulting, Corp.

■「書式設定」タブ：「X軸」

グループのラベル（横軸）の表示を設定します。



17.「ラベル」　：グループのラベルを表示します（初期値：オン）。

18. フォント・文字の大きさ・B／I／U・色　：ラベルの文字の書式です（初期値：Arial、12）。大きさは8～60です。

19.「回転」　：ラベルを0～90度の範囲で傾けます（初期値：0）。

20.「最大高さ」　：ラベルを表示する高さの上限を、チャートの大きさに対する割合（15～40%）で指定します。長いラベルは「…」で省略されます（マウスを合わせると全体が表示されます）。

21.「タイトル」　：横軸のタイトルを表示します（初期値：オフ）。オンにすると、フォント・大きさ・色を設定できます。

22.「テキスト」　：軸のタイトルの文字です。空欄の場合は、フィールド名が表示されます。

23.「セパレータ」　：グループの間の縦線を表示します（初期値：オン）。

24.「タイプ」・色・「幅」　：線の種類（「ソリッド」「破線」）・色・太さ（0～4）です。

25.「位置」　：ラベルを表示する位置（「ボトム」（初期値）「トップ」）です。

26.「最大要素数」　：一度に表示するグループの数（20～100、初期値：20）です。グループがこれより多い場合は、チャートをスクロールして表示します。

※数値の項目に範囲外の値を入力した場合は、その値は使用されず、チャートは変わりません。

© 2026 SanKei Biz Consulting, Corp.

■「書式設定」タブ：「Y軸」

値の目盛り（縦軸）の表示を設定します。



27.「ラベル」　：目盛りの数値を表示します（初期値：オン）。

28. フォント・文字の大きさ・色　：目盛りの文字の書式です（初期値：Arial、12）。

29.「回転」　：目盛りの文字を0～90度の範囲で傾けます。

30.「表示単位」　：目盛りの数値の単位（「デフォルト」「千単位」「百万単位」「十億単位」「兆単位」）です。

31.「小数点」　：小数点以下の桁数（0～6）です。空欄の場合は自動です。

32.「タイトル」　：縦軸のタイトルを表示します（初期値：オフ）。

33.「テキスト」　：軸のタイトルの文字です。空欄の場合は、フィールド名が表示されます。

34.「セパレータ」　：目盛りの横線を表示します（初期値：オン）。

35.「タイプ」・色・「幅」　：線の種類（「ソリッド」「破線」）・色・太さ（0～4）です。

36.「最小値」　：目盛りの最小値です。空欄の場合は自動です。

37.「最大値」　：目盛りの最大値です。空欄の場合は自動です。

38.「位置」　：目盛りを表示する位置（「左」（初期値）「右」）です。

© 2026 SanKei Biz Consulting, Corp.

■「書式設定」タブ：「チャートタイトル 」「凡例」



39.「チャートタイトル 」　：チャートのタイトルを表示します（初期値：オン）。

40. フォント・文字の大きさ・B／I／U・色　：タイトルの文字の書式です。

41.「テキスト」　：タイトルの文字です。入力しない場合は、フィールドから自動で付けられます（例：「営業担当者と地域の、金額の合計」）。入力した文字は、フィールドを変えても変わりません。

42.「位置」　：タイトルの位置（「トップ」（初期値）「ボトム」）です。



43.「凡例」　：凡例を表示します（初期値：オン）。凡例は、色の違う部分が2つ以上ある場合に表示されます。

44. フォント・文字の大きさ・B／I／U・色　：凡例の文字の書式です。

45.「タイトル」　：凡例のタイトル（「凡例」のフィールド名）を表示します（初期値：オン）。

46.「テキスト」　：凡例のタイトルの文字です。

© 2026 SanKei Biz Consulting, Corp.

47.「位置」　：凡例の位置（「トップ」（初期値）「ボトム」「右」「左」）です。

48.「幅」　：位置が「右」「左」の場合の凡例の幅（「自動」、10～50%）です。

■「書式設定」タブ：「データラベル」「カラム」



49.「データラベル」　：棒の各部分に値を表示します（初期値：オフ）。

50.「設定を適用する」　：書式を設定する部分（「すべて」または凡例の値）を選択します。

51. フォント・文字の大きさ・色　：値の文字の書式です（初期値：Arial、12、黒）。



52.「設定を適用する」　：色を設定する部分（「すべて」または凡例の値）を選択します。

53.「色」　：棒の部分の色です。初期値は凡例の値ごとに決まった色です。

54.「透明度」　：色の透明度（0～100%）です。

55.「ボーダー」　：棒の部分の枠線を表示します（初期値：オフ）。

56. 枠線の「色」　：枠線の色（初期値：白）です。

57. 枠線の「幅」　：枠線の太さ（0～12）です。

© 2026 SanKei Biz Consulting, Corp.

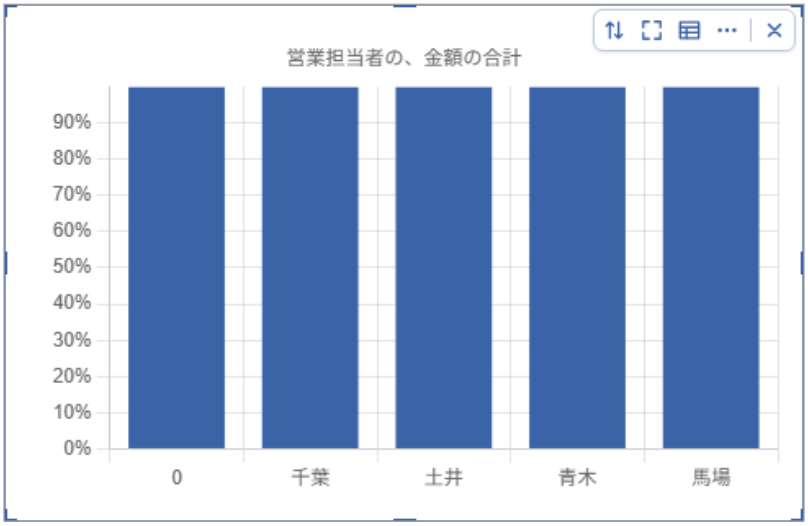
◇チャートの例

次の売上データ（一部）から作成した例です。

売上番号	計上日	地域	営業担当者	商品分類	数量	金額
S001	2024/01/01	東日本	青木	食品	1	1000
S005	2024/05/05	西日本	青木	食品	5	5000
S009	2024/03/09	九州	青木	食品	4	2000
…	…	…	…	…	…	…

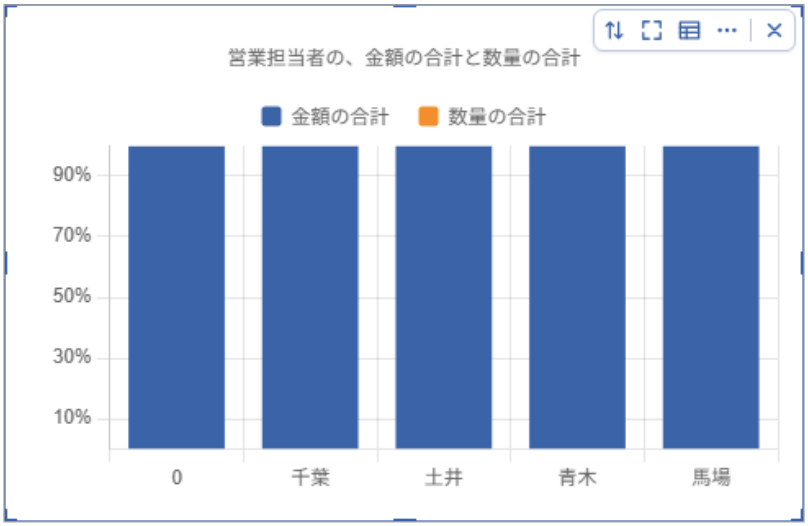
■「凡例」を使用しない場合

X軸：営業担当者、Y軸：金額の合計。営業担当者ごとに1色の棒になり、どの棒も100%になります。



■「Y軸」に2つのフィールドを使用する場合

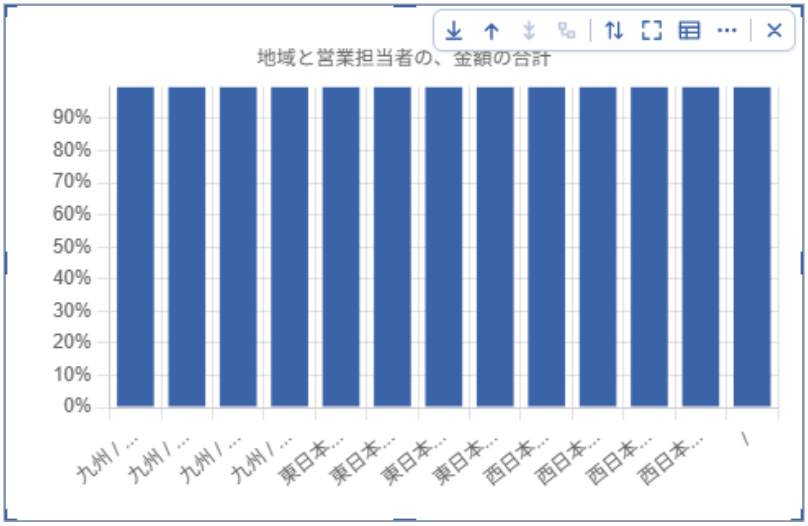
Y軸：金額の合計、数量の合計。フィールドごとの割合で積み上がります（この例では、数量の割合が小さいため、ほとんどが金額の色になります）。



© 2026 SanKei Biz Consulting, Corp.

■ グループを2つのフィールドにする場合

X軸：地域、営業担当者。ラベルは「九州 / 千葉」のように表示されます。



© 2026 SanKei Biz Consulting, Corp.

◇チャートが表示されない場合

軸の設定に誤りがある場合は、チャートの代わりに、チャートの枠の中にメッセージが表示されます。同じページのほかのチャートは表示されます。

※「このビジュアルを表示できません。凡例では、Y軸に複数のフィールドが選択されているため、選択できません。」
→「Y軸」に2つ以上のフィールドがある場合は、「凡例」を空にします。

※「このビジュアルを表示できません。凡例では1つのフィールドしか選択できません。」
→「凡例」のフィールドを1つにします。

※「このビジュアルを表示できません。フィールド {0} はテーブル {1} に存在しません。」
→ テーブルにないフィールド（削除・名前の変更など）を、軸から外して選び直します。

※「テーブル {0} は存在しません。」
→ チャートのデータにないテーブルです。《インポート》で追加し直します。

※「このビジュアルを表示できません。選択されたテーブルには関係がありません。別のテーブルを選択してください。」
→ 別々のテーブルのフィールドを使用する場合は、「リレーションシップ」でテーブルの関係を設定します。

※「Y軸」に文字・日付のフィールドを追加した場合は、「件数」で集計されます。

◇操作ログ

保存すると、チャートごとに次のコマンドが記録されます（共通の部分は「チャートの作成」を参照）。

CREATE CHART TYPE "FULL_STACKED_COLUMN" **TABPAGE** 1 **TABNAME** "Page 1"
X-AXIS TABLE "テーブル" **FIELD** [フィールド] ･･･
Y-AXIS TABLE "テーブル" 集計 **FIELD** [フィールド] ･･･
LEGEND-AXIS TABLE "テーブル" **FIELD** [フィールド]
書式のキーワード ･･･ **WIDTH** 620 **HEIGHT** 400 **CHART-X** 20 **CHART-Y** 20 ･･･

軸と主な書式のキーワードは、次のとおりです。

キーワード	内容
X-AXIS / Y-AXIS / LEGEND-AXIS	各軸のフィールド（Y-AXISは集計の方法も）
X-AXIS-･･･	横軸（17～26）
Y-AXIS-･･･	縦軸（27～38）
TITLE-･･･	チャートタイトル（39～42）
LEGEND-･･･	凡例（43～48）
DATALABEL / DATALABEL-FONT	データラベル（49～51）
SERIES "値" …	凡例の値ごとの色・枠線（53～57）
･･･-FONT	文字の書式（フォント, 大きさ, 色, 太さ）

※下線部（LEGEND-AXIS）は、「凡例」にフィールドがある場合に記述されます。
※「TITLE-TEXT」は、チャートタイトルの文字を入力した場合に記述されます。

例

CREATE CHART TYPE "FULL_STACKED_COLUMN" TABPAGE 1 TABNAME "Page 1" X-AXIS TABLE "売上データ" FIELD [営業担当者] Y-AXIS TABLE "売上データ" SUM FIELD [金額] LEGEND-AXIS TABLE "売上データ" FIELD [地域] X-AXIS-ROTATE 0 DATALABEL "off" LEGEND-POSITION "top" TITLE-POSITION "top" ･･･ WIDTH 620 HEIGHT 400 CHART-X 20 CHART-Y 20 PAGE-SIZE 1280 720 ･･･

© 2026 SanKei Biz Consulting, Corp.